

うつのみや



社協だより

平成24年10月1日 発行

編集発行 146号

社会福祉法人
 宇都宮市社会福祉協議会
 宇都宮市中央1丁目1番15号
 宇都宮市総合福祉センター内
 電話 028-636-1215(代)
 FAX 028-638-9856
<http://www.utsunomiya-shakyo.or.jp>

宇都宮市社会福祉協議会

検索

避難者支援活動 交流茶話会

ひろがれ「あたたかいつながりの輪」



宇都宮城址公園見学



大谷寺・平和観音見学



茶話会の様子



ボランティアにより宇都宮餃子や手打ちそばがふるまわれました

6月30日に、東北から避難されている方々をお招きし、交流茶話会を実施しました。市内の観光スポットを巡りながら、避難先の宇都宮市をもっと知っていただくとともに、避難者同士の交流をはかるために計画したものです。

当日は大人から小さなお子様まで59名の方の参加があり、また多くのボランティアの協力により、楽しみながら宇都宮について知っていただくとともに、交流を深めることができました。ご参加いただいた皆さん、ご協力いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

宇都宮市社会福祉協議会では、今後も「あたたかいつながりの輪」を広げていくことができるよう、支援活動を続けていきます。

“うつのみや社協だより”は、「回覧」です。よろしくお願い申し上げます。

地区社協活動紹介コーナー

各地区社協が取り組んでいる地域福祉活動(事業)について、ご紹介します。

《お問い合わせ》地域福祉課

TEL 636-1215

FAX 610-6605



Q.「地区社会福祉協議会」ってなに？

通称「地区社協」と呼んでいます。

地区社協は、支えあい助けあいの『福祉のまちづくり』の実現に向けて、地域住民が中心となって市内39地区の連合自治会区域ごとに組織され、それぞれの地区の特色に合わせて地域福祉活動(事業)を展開しています。

さらに39地区を大きく7つのブロック(中央・東部・西部・南部・北部・河内・上河内)に分け、それぞれのブロック単位で地区社協会長会議、福祉協力員研修会等を開催し、情報交換や資質向上に努めています。

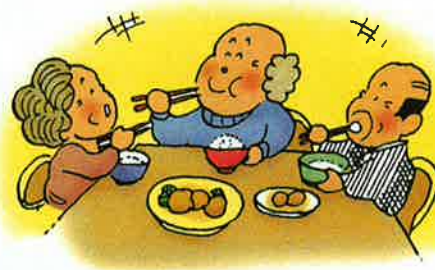
Q.「地域福祉活動(事業)」ってなんだろう？

年をとったり、障がいがあっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと思いませんか？
そのためには、家族や友人だけではなく、ご近所同士で支えあい助けあう「地域の力」が不可欠です。
誰もが安心して暮らせる環境づくり、地域づくりを行っていくことが地域福祉活動(事業)です。

Q. どんな活動をしているの？

例えば、ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会

おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に、孤独感の解消や生きがいづくり、地域の方々との交流の機会として、定期的に会食会などを行っています。地区の特徴を生かし、様々な趣向を凝らして実施しています。



東地区 社会福祉協議会

東地区は市の中央部、県庁の東側から田川の西側に位置しています。

古くから宇都宮の中心として栄えた歴史深い地区で、たくさんの方が行き交い、多くの商店と住宅とがまちを形づくっています。



～地域の連携で、高齢者の生活支援【福祉対策委員会】～

東地区は市内で最も高齢化率が高い地域であることから、高齢者の安全で安心な生活を支援することを目的に、東地域まちづくり推進協議会の活動の一つとして、昨年度、「福祉対策委員会」が発足されました。

委員会では、地区社協をはじめ、民児協、自治会連合会などの関係諸団体の役員が中心となり、市高齢福祉課や地域包括支援センターの職員、市社協コミュニティワーカーも交えて、2か月ごとに定例会を開催しています。

現在、①災害時要援護者支援体制の充実、②見守りネットワークの確立、③買物・交通困難者等への支援、④ふれあい・いきいきサロン事業の推進の4つを課題として、意見交換・協議を進めています。



宇都宮市まちづくりセンター長である安藤正知氏をお招きし、先進的な見守りネットワークの取り組み事例についてお話を伺いました。



雀宮地区 社会福祉協議会

雀宮地区は市の南部に位置し、国道旧4号線沿線とJR雀宮駅を中心に栄える商店街と住宅地を中央に構え、東部には田園地帯、西部には果樹などの畑地が広がります。その交通の便の良さから新興住宅地も広がり、人口3万5千人を超えるとても大きな地区となっています。

また、昨年のJR雀宮駅新駅舎の完成により駅東口地域の開発が進み、南図書館の開館や宇都宮工業高校の移転など、新たな活気を見せています。

～福祉協力員が子供たちと交流【あっとほーむ・すずめ支援】～

雀宮地区社協では、福祉協力員が中心となり、障がい児の一時預かり（日中一時支援事業）を行う「あっとほーむ・すずめ」において、夏休みなどの長期休み期間中に活動支援を行っています。

一緒に遊びながら、子ども達が安全に過ごせるよう見守りのお手伝いをし、子ども達との地域交流活動を続けています。

また、福祉協力員研修会で、「あっとほーむ・すずめ」に併設の雀の宮作業所や、地域包括支援センターの職員から、知的障がいのある方との関わり方等を学ぶなど、地域に密着した福祉活動に取り組んでいます。



宝木地区 社会福祉協議会

宝木地区は市の西部に位置し、地区の中央を東西に大谷街道が、南北に宇都宮環状線が通り、それぞれの沿道には小売店や大型商店が店を構えています。

また、地区内には福祉関係の講義などでも使用される複合施設の「とちぎ健康の森」があり、周囲は自然豊かなウォーキングコースや散歩道として親しまれています。

～ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会～

宝木地区社協では、ふれあい会食会を月に1回、コミュニティセンターや宝木小学校で行っています。

5月22日の会食会では、地区内にある千代鮎しさんのご厚意により、握りたてのお寿司が振る舞われました。

自治会長で、店主の田村保之さんが目の前で手際よくお寿司を握る姿を見ながら、会話ははずみ、参加者の方もいつもとは違う会食会を楽しんでいました。

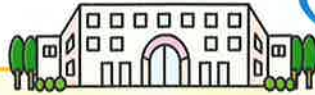
宝木地区ではこの他に、小学生との交流会食会を年4回、手作り会食会を年7回開催しています。



ボラセン
情報コーサ

ボランティアセンターで行っている事業を
ご紹介します。

『通称:ぼらサタ』



視覚障がいを学ぼう♪



ぼらんていあSaturdayを開催

7月21日から8月4日の毎週土曜日、「ぼらんていあSaturday(視覚障がいを学ぼう♪)」(全3回)を開催しました。

ぼらサタは、ボランティアへの興味・関心から始まる活動の“きっかけづくり”を目的とした講座です。

今回は、視覚障がい者の方々と一緒にトランプやオセロなどのゲームや、調理(カレーづくり)を楽しんだり、最終日には、きぶな(市内循環バス)に乗り、宇都宮駅ビルなどで買い物をするなどの体験をしました。

参加者からは「(視覚障がい者の方々は、助けがないと)自分のことは出来ないと思っていたが、そのようなことはないのだということが分かった」、「困っている様な時には、声をかけたいと思います」という感想がありました。

今後も様々な企画を開催いたしますので、ぜひご参加ください。



カレーづくり



駅構内を移動



駅ビルで休憩



駅への移動

今年度の予定：平成24年12月15日(土) 午前10時～午後4時 「発達障がい学ぼう」

平成25年 1月19日(土) 午前10時～正午 「精神障がい学ぼう」

※詳細についてはボランティアセンターホームページ(<http://park14.wakwak.com/~volunteer/>)にてご確認ください。



“カ”
入れてます!

出前福祉共育講座

ボランティアセンターでは、「学校」「地域」「企業」などで多くの市民の方に、福祉についての理解を広めるため、障がいのある方々や地域のボランティアの方々の協力により、出前福祉共育講座を実施しています。

この講座は、「できないこと、困っていること」を体験することが目的ではなく、「障がいがあっても、自分でできることがある」「支援が必要な時と、必要でない時がある」といったことに気づくことを目的として行っています。

福祉について考える機会として、ぜひご利用ください。

講座の一例…



盲導犬体験



点字体験



手話体験

※このほか、車いす体験、車いすバスケット体験、アイマスク体験、ボランティア講話などがあります。



福祉教育シリーズ 共育

第5回

ボランティアセンターでは、子どもから大人まで互いに学びあい、教えあい、共に成長していく力を育む「福祉共育」を推進しています。

今回から、聴覚障がいの理解についてシリーズでご紹介していきます。

聴覚障がい — Part. 1 —

『聴覚に障がいのある方の理解』

♥聴覚障がいってどんな障がい？

音や声が聞こえない、または聞こえにくい状態を「聴覚障がい」といいます。生まれつきの場合や、病気、事故などで生じる場合、加齢による場合などがあります。

外見ではわかりにくい障がいと言われており、話しかけられても聞こえないため、無視していると思われるなど、様々な誤解を受けることがあります。

♥コミュニケーションについて

すべての聴覚障がい者の方が手話を使うわけではありません。一人ひとり、コミュニケーション方法が異なることも多く、聴覚障がい者の方と接する中で、体験しながら、理解していくことが大切です。

手話ができないからコミュニケーションがとれないというわけではなく、手話を知らなくても話そうと思う気持ちがあれば通じます。筆談や身振り、空書など、様々な方法でコミュニケーションをとることができます。

「ありがとう」を表現しよう!!



手話



しぐさや身振り



筆談



空書



最近では、携帯電話の画面を使うこともあります



♥生活の中で音や声にかわる便利グッズ

私たちが日常何気なく使用している物には、音や声によるものがあります。例えば、目覚まし時計やドアチャイム、電話などがあげられます。聴覚障がい者の方には、音や声に代わる工夫が必要となります。



■振動する目覚まし時計

枕の下にセットし、振動で知らせてくれます。



■来客を知らせるセンサー

チャイムがなると、フラッシュで知らせてくれます。



■電話の代わりにメールやFAX、テレビ電話を使います。

次回は、「聴覚障がいの理解について Part2」を掲載予定です。

今年も老人福祉センターにお祭りの季節がやってきました!



老人福祉センター まつりのご案内



教養講座及び自主講座の受講生等の作品展示・発表会や、地元新鮮野菜の即売会・地域協賛模擬店等、楽しい催しものが、もりたくさん! みなさまのお越しをお待ちしています♪

ふれあい荘文化祭

日時：平成24年10月17日(水)～18日(木)

午前10時～午後3時

場所：ふれあい荘(陽東2-3-1)

電話/FAX：663-3156



上河内老人福祉センター 餅つき

上河内老人福祉センター福祉まつり

日時：平成24年10月20日(土)

午前10時～午後2時

場所：上河内老人福祉センター(松田新田町116-1)

電話：674-4003 FAX：674-4258

ことぶき会館文化祭

日時：平成24年10月20日(土)～21日(日)

午前10時～午後3時

場所：ことぶき会館(屋板町558)

電話/FAX：656-8792



ことぶき会館 舞踊



やすらぎ荘 アートフラワー

やすらぎ荘文化祭

日時：平成24年10月28日(日)～29日(月)

午前10時～午後3時

場所：やすらぎ荘(宝木本町1991-1)

電話/FAX：665-5284

すこやか荘文化祭

日時：平成24年11月9日(金)～10日(土)

午前10時～午後3時

場所：すこやか荘(下砥上町1259-3)

電話/FAX：648-7750



すこやか荘 民謡

※詳しくは、各老人福祉センターまでお問い合わせください。

障がい者福祉センター 作品展のご案内

各種講座受講生の作品を下記の日程で展示いたします。
ぜひ、ご覧ください。

「カルフルとちぎ2012」

会場:とちぎ福祉プラザ

期日:平成24年11月 2日(金)～ 3日(土)

「宇都宮市民福祉の祭典」

会場:市総合福祉センター

期日:平成24年11月23日(金)(勤労感謝の日)

「宇都宮市民プラザ」(催事コーナー)

会場:表参道スクエア5階

期日:平成24年12月 3日(月)～12月14日(金)



組紐

絵手紙

絵画

《お問い合わせ》

宇都宮市障がい者福祉センター

(総合福祉センター2階)

TEL639-1050 FAX639-1052

ご利用ください
社協の
福祉サービス♪

ファミリーケアサービス

日常生活上、家事援助の支援が必要な「利用会員」とサービスを提供する
「協力会員」とで構成する住民参加型の有償ホームヘルプサービスです。

〔利用対象者〕 家事援助を必要としている高齢の方、障がいのある方、妊産婦(乳幼児の世話は除く)等

〔サービス内容〕 食事の準備や後片付け、衣類などの洗濯、住居などの掃除、生活必需品の買い物等

〔利用日時〕 月～金(午前9時～午後5時) なお、土曜、日曜、祝日、年末年始は休業となります。

〔入会金〕 会員制のため、入会金が必要です。 利用会員3,000円 協力会員1,000円

〔利用料金〕 1時間…860円

♡「利用会員」「協力会員」を随時募集しています。♡

《お問い合わせ》

福祉サービス課

※「協力会員」は、概ね65歳以下で福祉に理解のある健康な方！

(総合福祉センター5階)

TEL636-1215 FAX610-6605



ぎんなん基金……ご協力ありがとうございました

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。

平成24年6月1日～8月31日

寄附順・敬称略

寄附順・敬称略

	寄附者(団体)	金額(円)
6月	なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	23,000
	宇都宮東武ホテルグランデ チャリティ実行委員会	50,000
	ベシア宇都宮陽東店 お客様一同	8,705
	南匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	17,000
	宇都宮仏教会	30,000
	河内地区カラオケ同好会 代表 大塚 久雄	13,389
	三信電工株	8,060
	築島 時三郎	2,000
	なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	25,000
	河内地区ふれあいカラオケ舞踊ショウ 代表者 大塚 久雄	16,289
7月	ステップグリーン輝き	3,000
	ステップグリーン姿川	15,700
	ステップグリーン宮	833

	寄附者(団体)	金額(円)
7月	シェイクハンス友の会	15,000
	さつき・ステップグリーンスカイ連合会	53,000
	ステップグリーンあさひ	4,187
	三信電工株	12,287
	サンユー山本店 お客様一同	10,799
	築島 時三郎	2,000
	栃木県労働者福祉協議会 福祉まつり実行委員会	50,000
8月	なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	30,000
	おおいちよう台岡本三区睦会	6,061
	大塚カラオケ教室 代表者 大塚 久雄	29,094
	歌の広場STSロード	20,000
	築島 時三郎	2,000
	三信電工株	11,220
	ウイングダンス	11,370
	サンユー岩曽店 お客様一同	13,167

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

～自分たちが暮らすまち、自分たちが育ったまちに「やさしい気持ち」を届ける募金です～

「共同募金(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)」は、わたしたちの身近な地域の福祉を応援するための募金として、あらかじめ募金のつかいみちを計画して行う募金運動です。

今年も皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします

平成23年度、宇都宮市においてお寄せいただいた募金は、赤い羽根共同募金38,563,843円、歳末たすけあい募金21,436,214円となりました。

ご協力、ありがとうございました。



募金運動期間

10月1日～
12月31日



待望のランチルームができ、園児が一同に揃って、おやつ・給食を楽しむことができるようになりました。今後も、子どもたちのため、地域のためしっかりと頑張っていきます。本当にありがとうございました。(抜粋)
【(社福)かわち福祉会 さくら保育園】



パンの販路が増え、運搬車1台での配達が難しくなっていたところ、共同募金の配分を受け、新たにもう1台の軽自動車を購入することができ、たいへん助かりました。募金してくださった皆様のご厚意に、心からお礼申し上げます。(抜粋)

【(社福)共生の丘 就労支援事業所 konomi】



詳しくは、こちらへ

赤い羽根とちぎ

検索

<http://www.akaihane-tochigi.or.jp/>

お知らせ

社協だよりは市内各施設に置いてあります

社協だよりは、各世帯に回覧でご覧いただいておりますが、皆様により広く知っていただく為に、社協が受託している指定管理施設をはじめ、市内の各公共施設の窓口にも設置してあります。自由にお持ち帰りいただけますので、ぜひゆっくりご一読ください。

設置施設

指定管理施設等(社協受託)

宇都宮市総合福祉センター
河内総合福祉センター
ことぶき会館
ふれあい荘
やすらぎ荘
すこやか荘
上河内老人福祉センター
茂原健康交流センター
雀の宮作業所
若草作業所
ゆうあいひろば

市各公共施設

市役所1階窓口
地区市民センター
生涯学習センター
(市民活動センター)
地域自治センター
出張所
地域コミュニティセンター
図書館
子ども発達センター

社協だより【点字版】

次の各施設に設置してありますので、ご閲覧ください。

宇都宮市総合福祉センター
河内総合福祉センター
上河内老人福祉センター
市役所障がい福祉課
図書館